簡易取り扱い説明書

「カメラ編」

FLIR Eseries

©2010 FLIR Systems, Inc. Information and equipment described herein may require US Government authorization for export purposes. Diversion contrary to US law is prohibited.

製品特長

・Ｗｉｆｉ搭載（ＩＰＡＤ等を利用して制御できます）
・動画撮影機能（ＰＣ／カメラ本体）
・対衝撃ボディ（２０１２年以降のモデル）

©2010 FLIR Systems, Inc. Information and equipment described herein may require US Government authorization for export purposes. Diversion contrary to US law is prohibited.

ＦＬＩＲ　Ｅシリーズ　簡易取扱説明目次

①注意事項

②カメラの使用準備

③カメラの使い方

©2010 FLIR Systems, Inc. Information and equipment described herein may require US Government authorization for export purposes. Diversion contrary to US law is prohibited.

①注意事項

①・太陽や高出力レーザーを見ない

素子が焼けつき、温度測定ができなくなります。
また素子の焼きつきについては
保証範囲外となりますので、ご注意ください。

②・取扱い

・持ち運び時はレンズカバーを閉める
・レンズは直接触らない、濡らさない
・カメラ使用時はストラップをつける

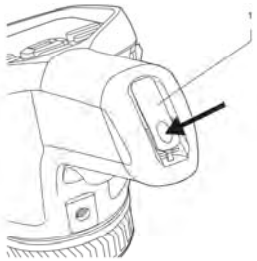
③・詳しい取扱説明書

付属ＣＤ－Ｒ「user documentation」を参照
①user documentフォルダを開き
②Ｊａｐａｎｅｓｅを選択
③Ｍａｎｕａｌ　ｊを選択

©2010 FLIR Systems, Inc. Information and equipment described herein may require US Government authorization for export purposes. Diversion contrary to US law is prohibited.

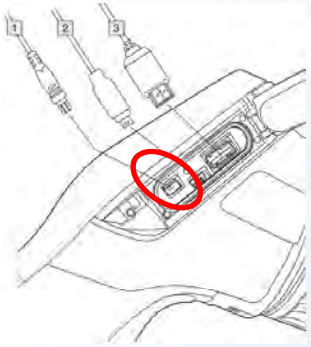
②カメラの使用準備

初めて使うのに必要な作業です。
バッテリーの取り付け、充電を行います



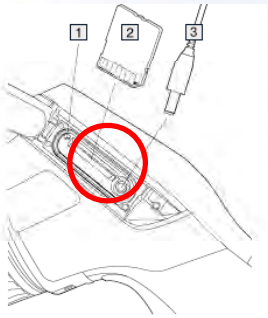
A・バッテリーを入れる

→の部分を押して蓋をあけ、バッテリを入れる
蓋を閉じ「1」のラッチを「ｶﾁｯ！」と音がするまで押して閉める



B・充電する

カメラ側面のゴムカバーを開けて、ＡＣアダプタのコネクタを
充電ジャックに差し込みます
充電完了がすると液晶ディスプレイ下にある青色LEDが点灯します
＊充電及び動作時間→約４時間



C・ＳＤカードを入れる

カメラ側面のゴムカバーを開け（充電側と逆）ＳＤカードを
差し込みます。差し込み口の横にランプがあります。
これが点灯しているときはカードがビジー状態ですので
取り外さないで下さい。

©2010 FLIR Systems, Inc. Information and equipment described herein may require US Government authorization for export purposes. Diversion contrary to US law is prohibited.

③カメラの使い方-1

カメラ本体の操作で使用する
ボタンや操作を説明しています

A・撮影する

「1」の電源ボタンを押す
「2」のフォーカスリングを回し
フォーカスを合わせる
「3」のシャッターボタンを押す

＊温度精度の高い測定を行うには
放射率の設定が必要です。
簡単な説明は「カメラの使い方-4」
詳しくは付属DVD
詳細取り扱い説明書の
「赤外線について」を参照して下さい

B・データの取り出し

カメラ側面のゴムカバーを開けて
ＳＤカードまたはＵＳＢケーブルで
ＰＣにデータを転送します

©2010 FLIR Systems, Inc. Information and equipment described herein may require US Government authorization for export purposes. Diversion contrary to US law is prohibited.

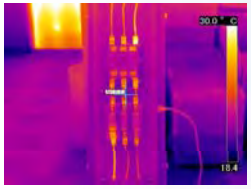
③カメラの使い方-2

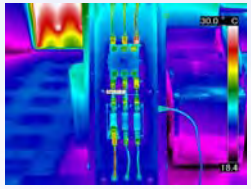
メニュー操作で使用する
ボタンや操作を説明しています

A・基本操作

表示色の変更を例として説明します
「1」の電源を押す
「2」の●でメニューを呼び出す
　十字キーでアイコンの「カラー」を選択
　任意のカラーを選択して●を押す

＊タッチパネルで選択することも可能です
　・アイアン色　　・レインボー色





B・操作ボタン説明

1・電源
2・メニュー呼び出し　十字キー
3・リターン、キャンセルキー
4・画像再生（アーカイブ）ボタン
5・レーザーポインタ

©2010 FLIR Systems, Inc. Information and equipment described herein may require US Government authorization for export purposes. Diversion contrary to US law is prohibited.

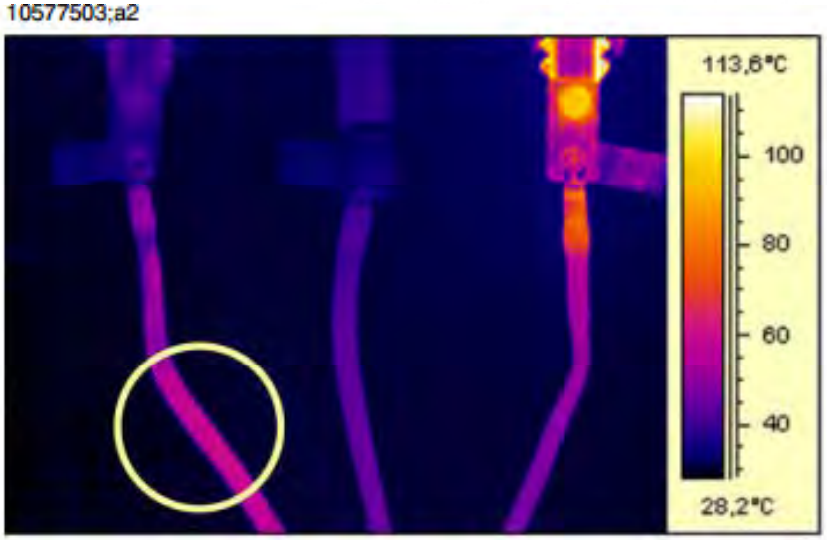
③カメラの使い方-3

測定モードの違いによる

見え方の差と操作方法を説明します

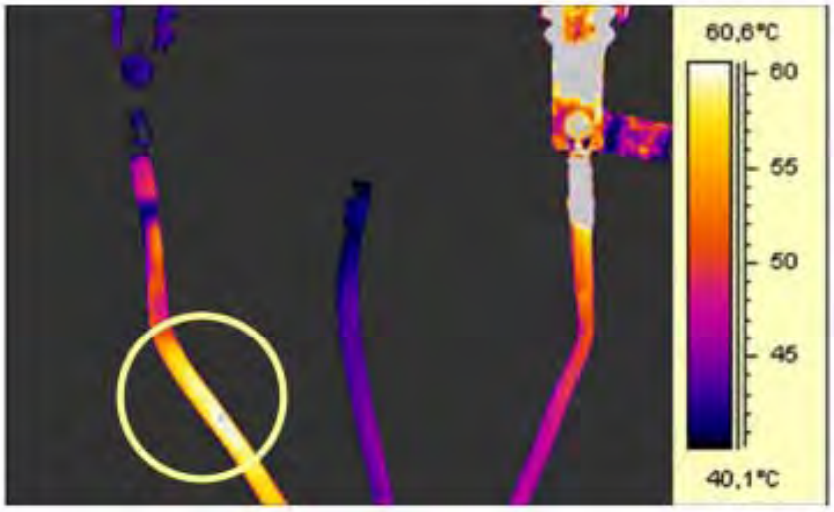
自動モード

自動的に被写体の最高、最低の温度を感知して
最適な測定温度範囲をカメラが設定します



手動モード

測定温度範囲を手動で設定します
特定部位の温度を詳細に表示する等に有効です



設定の仕方

●を押してメニューを呼び出す→「温度スケール」のアイコンを選択→
「自動」、または「手動」を選択して●を押す

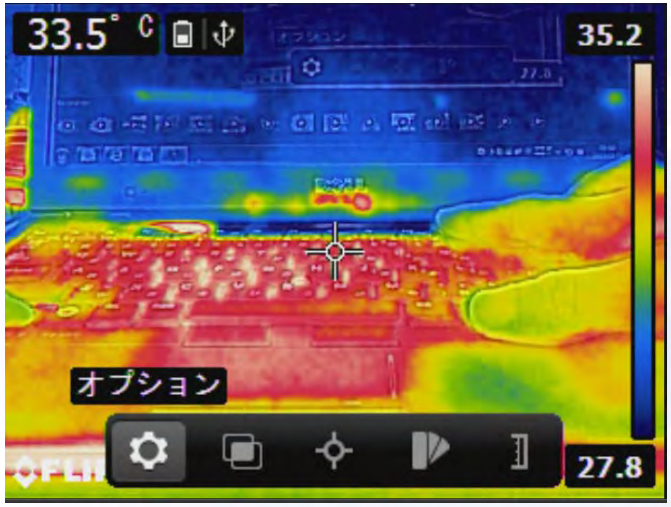
©2010 FLIR Systems, Inc. Information and equipment described herein may require US Government authorization for export purposes. Diversion contrary to US law is prohibited.

③カメラの使い方-4

精度を高めて測定する際に
必要な設定を説明します

放射率の設定

メニューのオプション→測定パラメータ→放射率
から設定を行います



リストから設定

素材の表面状況（つやあり、なし）から設定するか
数値の指定、または素材から設定が可能です

放射率について

精密な温度計測を行うには放射率と反射率が測定結果に与える影響を理解する必要があります。
一般的には物質の表面粗さが放射率を左右し、光沢のないものは（マット・表面がざらついている）
測定が容易で　　光沢のあるもの（光沢・表面がなめらか）は測定が難しくなります。

●メニュー呼び出し

©2010 FLIR Systems, Inc. Information and equipment described herein may require US Government authorization for export purposes. Diversion contrary to US law is prohibited.